

2026年度

法政大学入学試験要項

イノベーション・マネジメント研究科
グローバルMBAプログラム対象



法政大学大学院

HOSEI University Graduate Schools

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

情報化とグローバル化が進む今日の社会では、経営と IT などの複合的な視野を持ち、常に新しいことに挑戦する個人や組織が強く求められている。そこで必要とされているのは、「ビジネス・イノベーションを起こす人材」である。

なお、我々が考えるビジネス・イノベーションは新しいビジネスを立ち上げるだけではなく、既存ビジネスの革新や組織内の改革など、どんなビジネスシーンにもイノベーションを起こせる力が必要と考えている。

これらの視点から、本専攻では、これらビジネス・イノベーションの担い手を育てるべく、社会の課題解決への興味と情熱をもった実務経験のある社会人を受け入れることをアドミッション・ポリシーとしている。

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成、実施方針）

本研究科では、基礎から専門・応用に至る科目を体系的に配置し、経営管理修士（専門職）に相応しい知識と実践的能力の育成を目指す。

なお、新しいビジネスを起こすためには、過去の事例や動向を踏まえておくこと、さらに、今、何か起きているかを把握し、意思決定に活用する力も不可欠である。これらは、「経営情報の活用力」に他ならない。本研究科では、過去のビジネス事例から知を得るための「ケースメソッド」ならびに、数値として記録される経営データを活用する「IT リテラシー」を身につけるカリキュラムを展開している。

さらにこれらの学びが単なる知識に留まることなく、実践知として身につけることこそがビジネス・イノベーターになるためには不可欠であるとの理念から、プロジェクトメソッド（各自のビジネス課題について解決方法を実際に構築していくプログラム）を中心としたカリキュラムを展開している。

ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

本研究科は社会や企業の中でイノベーションを起こしていく人材の育成を目的としている。この実現を意図したカリキュラムが編成されている。基礎科目・専門科目・応用科目から所定の単位を修得した結果イノベティブなコンセプトの構築ができる能力にまで高められることを求める。言い換えれば企業経営における混沌とした議論や情報から「概念を抽出」し「構想を形成」し「計画を立案・構築」する能力であり、これが達成されたことに対して経営管理修士（専門職）の学位資格が与えられる。

項目番号	項目
DP1	社会や企業の中でイノベーションをおこしていくための経営的専門性を備えた知識を持っている
DP2	企業経営における混沌とした議論や情報から「概念を抽出」する論理的な分析力を持っている
DP3	分析結果からイノベティブなコンセプトの構築ができる「構想を形成」する構想力を持っている
DP4	経営的専門知識をベースに「計画を立案・構築」し課題を解決する実行力を持っている
DP5	経営リーダーとして事業を表現する力およびコミュニケーション能力を持っている

<個人情報のお取り扱い>

出願により入手した個人情報については、法政大学プライバシーポリシーに基づき、個人情報の保護に関する法律等の法令を遵守し、入試業務のためのみに利用し、適切に取り扱います。

目 次

1. 概 要	1
2. 募集人員	1
3. 出願資格	1
4. 出願資格審査	2
5. 各入学試験の概要	3
6. 入学試験日程	4
7. 出願提出書類	5
8. 出願書類作成留意事項	5
9. 出願手続き	8
10. 受験上および修学上の配慮を必要とする場合	9
11. 複数回の受験について	9
12. 入学検定料の納入と返還	9
13. 出願資格等の不足および選考時の不正行為が認められた場合	9
14. 一次選抜合格発表について	9
15. 二次選抜合格発表について	10
16. 追加合格発表について	10
17. 入学金および授業料一覧	10
18. 在留資格認定証明書大学代理申請について	11
19. お問い合わせ先	11

出願提出書類一式のダウンロードはこちらから ➡

<https://www.im.i.hosei.ac.jp/gmba/examination/apply/>



1. 概要

- (1) 名 称 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科
- (2) 課 程 グローバル MBA プログラム
- (3) 修業年限 1.5 年（2026 年 9 月入学）
- (4) 学 位 経営管理修士（専門職）
Master of Business Administration (MBA)
- (5) 開設場所 市ヶ谷キャンパス 東京都千代田区九段北 3-3-9 新一口坂校舎

2. 募集人員

15 名程度

3. 出願資格

次の(1)～(3)の資格をすべて満たしていること。

- (1) 職歴上の資格（2026 年 9 月 1 日までに、次の a～b のいずれかを満たすこと）
 - a. 海外を含む民間企業や行政機関、公益法人等において、原則 3 年以上のフルタイムでの実務経験（パート・アルバイトは含まない）を有する者
 - b. 事前の「職歴上の出願資格審査」による合格者：本専門職大学院において、個別の出願資格審査（P.2 参照）により、原則 3 年以上のフルタイムでの実務経験（パート・アルバイトは含まない）を有する者と同等以上の実務能力があると認めた者

※フルタイムでの実務経験の代替として、後述の形態も重視します。例えば、自営業、フリーランス等の有期契約業務、家業、将来的な起業に向けた活動、非営利活動、ボランティア活動、自己啓発活動、他の形態の社会活動等です。
- (2) 学歴上の資格（2026 年 9 月 1 日までに、次の a～f のいずれかを満たすこと。（受験時見込みを含む））
 - a. 日本または外国において 4 年制大学を卒業することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者（※）
 - b. 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者（※）
 - c. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより、当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者（※）
 - d. 外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者（※）
 - e. 文部科学大臣の指定した者（※）
 - f. 事前の「学歴上の出願資格審査」による合格者：本専門職大学院において、個別の出願資格審査（P.2 参照）により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者

※b. c. 学士の学位に相当する学位を授与されていない場合は該当しません。

※d-1. この資格により受験希望の場合は、出願締切日 1 か月前までにイノベーション・マネジメント研究科担当事務局に Email にて通知ください。

※d-2. 中国の 3 年制大学（専科大学・職業学院等）のみ卒業し学士学位を取得していない場合は、該当しません。

※d-3. 「その他の外国の学校」とはその教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの、又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。

※d-4. 「修業年限が 3 年以上である課程を修了する」方法には、当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること、及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

※e. この資格により受験希望の場合は、出願締切日 1 か月前までにイノベーション・マネジメント研究科担当事務局に Email にて通知ください。

(3) 英語能力（次の a～c のいずれかに該当すること）

※入学時を起点にして過去 2 年以内（2024 年 9 月以降）に受験されたもののみ認めます。

- a. TOEIC L&R® 740 以上
- b. TOEFL iBT® 81 以上
- c. IELTS Academic™ 6.0 以上

但し、以下 d～e いずれかに該当する者は英語能力の証明書を提出する必要はありません。

- d. 英語が母国語であり、かつ、英語を公用語とする国に居住し教育を受けた者。
- e. 英語が母国語ではないが、英語による教育で学部課程以上を修了した者。
（ただし授業が英語で実施されている根拠書類を提出すること）

4. 出願資格審査

一般入試出願資格（1）－b、（2）－f により出願する者は、出願前に出願資格の認定を受ける必要があります。※また、（2）－d、（2）－e による出願の場合も、出願資格審査が必要となることがあります。出願資格審査の申請手続は以下のとおりです。

以下に記載された提出書類等を作成し、受付期間内に Email にてお送り下さい（必着）。

審査の結果は Email で通知します。

※出願資格審査に伴う提出書類は、原則として返却しません。

(1) 提出書類

- a. 願書（兼 出願資格審査申請書）
- b. Essay（① ②の該当するものを選択し、英語で 500～1,000words でまとめること）
 - ① 職歴上の資格を満たしていない（フルタイムでの実務経験が 3 年未満）のものについては、以下のエッセイを課します。
 - 1) Explanation of your career so far, with the understanding that the GMBA Program values non-traditional forms of work as alternatives to regular full-time employment. These include, for example: self-employment, freelancing and contract work, family business, entrepreneurship, as well as non-profit and volunteer work, self-development endeavors and other forms of societal impact activities.
 - 2) Reasons you think your career is equivalent to three years of job experience.
 - 3) What are your career goals as you currently see them, and how do you feel that MBA learning in general and the HOSEI GMBA program in particular support your vision? (300 words)

※Note that the GMBA Program requires at least three years of professional work experience because it enables applicants to better understand their learning needs in support of their specific career goals. Accordingly, clearly stating what your career goals and learning needs are will help us see whether or not you have an equivalent qualification.

上記 1)2)3) で示したものの証拠になる書類の提出〔例えば会社の定款、新聞雑誌や HP の記事のコピー、業績〕及び論理的にサポートするような推薦人の推薦状と名刺を提出すること

② 学歴上の資格を満たしていないものについては、以下のエッセイを課します。

- 1) Explanation of your career so far and the reasons you didn' t complete a degree program or 16-year educational curriculum.
- 2) Reasons you think your experience is equivalent to completion of a degree program.
- 3) How you think the GMBA program will help you achieve your career goals?

※上記 1) 2) 3) で示したものの根拠となる書類も提出すること〔例えば会社の定款、新聞雑誌や HP の記事のコピー、業績〕

※① ②のエッセイをサポートする根拠書類が英語・日本語以外の場合は、英訳または日本語訳を根拠書類原本とあわせて提出してください。また、内容等に関するお問合せには一切回答しませんのでご承知おきください。

(2) 出願資格審査 提出書類受付期間

【第 1 回】2025 年 12 月 1 日（月）～12 月 15 日（月）（日本時間） ※事務局必着

【第 2 回】2026 年 3 月 6 日（金）～3 月 20 日（金）（日本時間） ※事務局必着

(3) 提出方法

タイトルに「2026 年度入学試験_出願資格審査」と記載し以下の宛先に Email でお送りください。

宛先 : innovation@hosei.ac.jp

5. 各入学試験の概要

本研究科では、入学試験ごとに次の方法により入学選抜を行います。

合否判定は、アドミッションポリシーに基づき、研究科査定会議において、口述試験の結果及び出願書類を総合的に評価して行います。

(1) 一般入試

一次選抜（書類審査）と二次選抜（口述試験）を総合的に判断した上で、合否を決定します。

a. 一次選抜（書類審査）

推薦状：2通（英語または日本語）、エッセイ：2テーマ（英語）、TOEIC L&R®、TOEFL iBT®またはIELTS Academic™等の点数を総合的に判断して、合格者を決定します。

b. 二次選抜（口述試験）

対面またはオンライン（Zoom）形式で面接を行います。面接時間は15分間（出願資格審査を受けた方は20分間）です。面接形式は以下のとおりとし、出願時に入力する出願フォームで選択してください。
なお、出願フォーム受付後、面接形式の変更は一切受け付けられません。

対面形式 市ヶ谷キャンパス新一口坂校舎に来校してください。

日本国内在住者（必須）

日本国外在住者（対面形式を推奨）

オンライン（Zoom）形式 Zoomミーティングにログインしてください。

日本国外在住者（オンライン希望者のみ）

(2) 推薦入試（指定校入試）

法政大学が指定した教育機関より推薦を受けた者を対象とします。

この入試方式で出願する者は、一次選抜（書類審査）が免除されます。

6. 入学試験日程

【第1回】

	日程（日時は日本時間を基準）	詳細
出願期間	2026年1月7日（水） ～2月4日（水）※事務局必着	
一次選抜 ※【一般入試】出願者のみ		書類審査
一次選抜 合格発表	2026年2月13日（金）10:00 ※【一般入試】出願者のみ	グローバル MBA の HP で発表 URL: https://www.im.i.hosei.ac.jp/gmba
二次選抜 （口述試験）	2026年2月21日（土） 9:30～17:00（予定）	対面またはオンライン（Zoom）で実施
二次選抜 合格発表	2026年2月24日（火）10:00	グローバル MBA の HP にて発表 URL: https://www.im.i.hosei.ac.jp/gmba
入学手続期間	2026年2月24日（火） ～3月10日（火）※事務局必着	

【第2回】

	日程（日時は日本時間を基準）	詳細
出願期間	2026年3月25日（水） ～4月22日（水）※事務局必着	※4/27-5/6 は事務局閉室のためお問い合わせにはお答えできかねますのでご注意願います。
一次選抜 ※【一般入試】出願者のみ		書類審査
一次選抜 合格発表	2026年5月15日（金）10:00 ※【一般入試】出願者のみ	グローバル MBA の HP で発表 URL: https://www.im.i.hosei.ac.jp/gmba
二次選抜 （口述試験）	2026年5月24日（日） 9:30～17:00（予定）	対面またはオンライン（Zoom）で実施
二次選抜 合格発表	2026年5月26日（火）10:00	グローバル MBA の HP にて発表 URL: https://www.im.i.hosei.ac.jp/gmba
入学手続期間	2026年5月26日（火） ～6月9日（火）※事務局必着	
【追加合格】 合格発表	2026年6月12日（金）10:00	グローバル MBA の HP で発表 URL: https://www.im.i.hosei.ac.jp/gmba ※追加合格者がいない場合、その旨を発表します。
【追加合格】 入学手続期間	2026年6月12日（金） ～6月19日（金）※事務局必着	

7. 出願提出書類

a～j の書類を提出してください。

※必ず 8. 出願書類作成留意事項をお読みの上、ご対応ください。

- a. 証明用顔写真付き願書（様式 1）
- b. 卒業証明書／学位取得証明書
- c. 成績証明書
- d. 推薦状：2 通（英語または日本語）（様式 2）
- e. エッセイ：2 テーマ（英語）（様式 3）
- f. 顔写真のついた身分証明書の写し（パスポートまたは在留カード）
- g. TOEIC L&R®、TOEFL iBT®または IELTS Academic™ のスコア（公式認定書）
- h. 入学検定料振込証明書の写し
- i. 出願書類チェック表
- j. 推薦指定校からの推薦届 ※【推薦入試】出願者のみ（様式 4）

8. 出願提出書類作成留意事項

＜共通事項＞

- (1) 出願提出書類 a、d、e、i に関しては、以下の URL より所定の様式をダウンロードしてご使用ください。URL: <https://www.im.i.hosei.ac.jp/gmba>
- (2) すべて英語もしくは日本語表記で提出してください。（e のエッセイは英語）
- (3) 出願提出書類 a、d、e の書類の作成にあたっては、PC 入力のみ可とします。すべて片面印刷で作成のこと。
- (4) 記載事項に偽りを記載した場合には、不合格または合格取り消しとします。

＜願書の「職務経歴」について＞

- (1) 大学（学部）卒業後の全ての職歴（フルタイムでの実務経験のみ。時系列（新→旧の順）で記入してください。）
- (2) 会社及び在籍部署名、役職、在籍期間（○年○月～○年○月）、主な担当業務内容等を記入してください。
- (3) 夜間（第二部）や通信教育課程の大学在学中に就労していた方は、在学中の職歴も記入してください。
- (4) 職歴等の記載内容について証明書を添付する必要はありませんが、後日照会を行うことがあります。

＜証明書について＞

- (1) 大学の卒業（見込）証明書および成績証明書は英語または日本語の証明書（原本）を提出してください。
 - a. 英語または日本語の証明書の提出が困難な場合
 - ・大使館などの公的な機関にて、自身で用意した英訳または日本語訳の証明書の翻訳が正しいことの公証書の発行を依頼してください。
 - ・証明書原本と翻訳文と公証書を併せて提出してください。

- b. デジタル証明書を発行している大学・大学院を卒業・修了の方
- ・出願締切日までに大学・大学院から直接、法政大学（innovation@hosei.ac.jp）に送信されるように申請してください。
 - ・本人しか受け取れない場合には、デジタル証明書を印刷し、大学・大学院より公式の印または署名を得た上で、その原本を提出してください。

- c. 卒業（見込）大学で証明書（原本）の発行をしていない場合
- 原本の代わりに提出できる証明書（コピー）が正しいものであることを証明するため、証明書（コピー）の書面上に卒業（見込）大学によりその旨の記載および署名または押印の上、提出してください。

- d. 中国の大学・大学院を卒業・修了の方
- ・大学発行の証明書やその翻訳は出願書類として認められません。（学位取得見込の場合は除く）
 - ・中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する以下の各証明書のコピーを出願提出書類に同封し、出願締切日までに電子認証報告メールがCHSIから直接、法政大学（innovation@hosei.ac.jp）に送信されるように申請してください。

- ① 学位取得証明書（英文「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」）
- ② 成績証明書（英文「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」）

※申請に関する詳細については、各認証機関のウェブサイトでご確認ください。

※志願者本人が受信した電子認証報告メールの転送では認められません。必ず、認証機関から法政大学へメールが直送されるように手配してください。直送手配した証明書の到着確認に関する問合せは受け付けていません。

※申請から発行まで時間がかかります。各認証機関の発行の遅れによって提出が間に合わない場合でも受験ができなくなる可能性がありますので、余裕をもって早めに手続きしてください。出願期間より前に手配することも可能です。

- ・大学卒業見込みの方はCHSIから「認証報告」を発行することができないため、出身大学発行の卒業見込み（学位取得見込み）証明書を提出してください。英語または日本語の証明書の提出が困難な場合には、上記aのとおり対応してください。

- (2) 卒業証明書に取得した学位が明記されていない場合は、取得学位が明記されている証明書も提出が必要です。（本書のみ有効・コピー不可）
- (3) 成績証明書に入学卒業（見込）年月、取得学位が記載されている場合は、別に卒業（見込）証明書は必要ありません。
- (4) 転学・編入された方は、各教育機関で発行された証明書もあわせて提出が必要です。
- (5) 大学院修了者は、大学（学部）の証明書のほかに、修了証明書を提出してください。（本書のみ有効・コピー不可）
- (6) 事前に出願資格審査を受け、証明書を提出している人は、提出の必要はありません。
- (7) 卒業見込資格で受験された方は、入学時に卒業証明書を提出していただきます。
- (8) パスポート、在留カード等、本人確認のできる写真のついた公的身分証明書の写しを提出してください。なお、面接時は本人確認として使用するため、できる限り直近で撮影された写真が望ましいです。
- (9) 英語能力のスコアは2024年9月以降に受験されたものを出願要件として認めます。それぞれの英語能力試験によりスコアの提出物、提出方法が異なるのでご注意ください。

英語能力試験	特記事項
TOEIC L&R®	PDF 版でダウンロードしたデジタル公式認定証の写しを提出してください。 ※TOEIC の IP (Institutional Program) のスコアは認めません。
TOEFL iBT®	出願書類に Test Taker Score Report の写しを同封し、出願締切日までに Institutional Score Report が法政大学(大学コード: 0407)に直接届くように米国 ETS に申請してください。 ※iBT (Home Edition) および ITP(Institutional Testing Program) のスコアは認めません。
IELTS Academic™	出願書類に本人用成績証明書 (Test Report Form) の写しを同封し、出願締切日までに実施団体から法政大学に成績証明書 (Test Report Form) が直接届くように実施団体に申請してください。 ※IELTS Online のスコアは認めません。

<推薦状について>

- (1) **2 通** (本人をよく知る教員および職場の上司が記入したもので、各 1 通ずつが望ましい)
- (2) 推薦者は推薦状を**英語または日本語**で表記し、ダウンロードした所定の様式を使用し、PC で作成してください。
- (3) 推薦理由に、出願者の能力や人柄に関する記述を含めてください。
- (4) 封筒の宛名を法政大学とし、推薦者が署名の上、封印してください。

<エッセイについて>

ダウンロードした様式を使用し、次の **2 つの問い** に対するエッセイを記述してください。エッセイは**英語表記**、PC 入力で作成してください。

- (1) What are your career goals as you currently see them, and how do you feel that MBA learning in general and the HOSEI GMBA program in particular support your vision? (300 words)
- (2) Describe a challenging professional experience you have had, or one that required you to influence people. Please tell us how the experience tested you, what you learned from it, and what it taught you about working with others. (300 words)

9. 出願手続き

以下 (1) ~ (4) のすべての手続きを出願期間内に完了してください。

(1) 入学検定料の納入

35,000 円 (別途手数料あり)

※一旦納入された検定料は、理由の如何にかかわらず、返還できません。

クレジットカード決済により支払いを受け付けます。

以下の URL にアクセスし、画面の指示通りに手続きしてください。なお、決済額は、上記金額に手数料が加算された額になります。

<https://e-shiharai.net/ecard/>

(2) 出願書類の郵送

「簡易書留」や国際宅急便（FedEx, DHL 等）で、全提出書類をまとめて郵送してください。

※普通郵便やレターパックライトは不可とします。

※提出された書類は原則として返却しません。

【提出先】法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科（グローバル MBA プログラム）

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-3-9 法政大学 新一口坂校舎

(3) 出願書類（一部）の PDF データ提出

PC 入力で作成いただく出願書類は、上記(2)の郵送に加え PDF データをご提出ください。

タイトルに「2026 年度入学試験_出願書類提出」と記載し以下の宛先に Email でお送りください。

宛先：innovation@hosei.ac.jp

<PDF データ提出書類一式>

a. 証明用顔写真付き願書

d. 推薦状：2 通（英語または日本語）

（本人をよく知る教員および職場の上司が記入したもので、各 1 通ずつが望ましい）

e. エッセイ：2 テーマ（英語）

(4) 出願フォーム入力

出願書類郵送に際し、以下 URL または QR コードにアクセスの上ご回答ください。受験番号やその他注意事項については出願受付期間終了後にご登録の Email アドレスあてにお知らせします。

URL：<https://forms.gle/FHpBCjkuWYoNDmzU8>

QR コード：



10. 受験上および修学上の配慮を必要とする場合

障がい等があり、受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願期間開始日の 2 か月前までに必要書類を提出してください。申請手順等の詳細な情報については、[「受験上および修学上の配慮が必要な方へ」](https://www.hosei.ac.jp/gs/jukensei/hairyo/) (<https://www.hosei.ac.jp/gs/jukensei/hairyo/>) をご確認ください。

11. 複数回の受験について

- (1) 入試で不合格だった場合、次回の入試に再び出願することは可能です。ただし、提出書類は転用できませんので、証明書等も含めた全ての書類を再度提出してください。都度、入学検定料はかかります。
- (2) 仮に第1回目入試で多数の合格者がいた場合でも、第2回目以降の入試は実施します。合格者数にかかわらず、予め定められた入試日程に則って試験を実施します。なお、入試日ごとの募集定員や合格者数の速報値については回答できかねますのでご了承ください。

12. 入学検定料の納入と返還

- (1) 指定の金額を出願期間内に納入してください。長期不在等やむを得ない事情により出願期間前に納入を希望する場合は必ず事前にご相談ください。なお、出願期間を過ぎての納入は一切認められません。
- (2) 払込済の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還（返金）しません。
 - a. 重複して振り込むなど、所定の金額より多く振り込んだ場合
 - b. 入学検定料を納入したが本学に出願しなかった、または出願が受理されなかった場合上記 a もしくは b に該当する場合はすみやかに事務局へご連絡ください。
- (3) 「出願したが受験をしなかった場合」は入学試験を欠席した扱いとなり、入学検定料の返還はできません。

13. 出願資格等の不足および選考時の不正行為が認められた場合

出願資格または入学資格を取得見込みで受験し、入学時までには要件を満たせないことが判明した場合や、出願資格または入学資格に不正があると判明した場合は、合格取消または入学取消とします。取消しの処分を受けた場合、大学への納入金の取り扱いは以下の通りとなります。

- (1) 出願資格等の不足や不正の判明が入学前の場合
入学金を除く学費その他の納入金の返還を受けられます。
- (2) 出願資格等の不足や不正の判明が入学後の場合
入学金および納入済みの授業料等は返還しません。

14. 一次選抜合格発表について ※【一般入試】出願者のみ

- (1) 合格発表は、各回の一次選抜合格発表日に、グローバル MBA の HP で発表します。
URL: <https://www.im.i.hosei.ac.jp/gmba>
- (2) 一次選抜合格者には、二次選抜（面接）について Email で連絡します
- (3) 可否に関するお問い合わせには一切応じられません。

15. 二次選抜合格発表について

- (1) 合格発表は、各回の二次選抜合格発表日に、グローバル MBA の HP で発表します。
URL: <https://www.im.i.hosei.ac.jp/gmba>
- (2) 二次選抜合格者には、合格通知書と入学手続書類を Email にて送付します。
- (3) 可否に関するお問い合わせには一切応じられません。

16. 追加合格発表について

- (1) 第2回入試のみ、入学手続の結果として欠員が出た場合に限り、追加合格発表を行います。
なお、第1回入試については、追加合格発表を行いません。
- (2) 追加合格発表は、**2026年6月12日（金）午前10:00（日本時間）**より、グローバルMBAのHPで発表します。追加合格者がいない場合、その旨を発表します。
URL: <https://www.im.i.hosei.ac.jp/gmba>
- (3) 追加合格者には、発表と同時に合格通知書と入学手続書類をEmailにて送付します。
- (4) 追加合格者の入学手続期間は、**2026年6月12日（金）～6月19日（金）（※事務局必着）**です。
- (5) 追加合格者の「在留資格認定証明書」の代理申請を行います。入学前に日本への入国が間に合わない場合がございます。
- (6) 追加合格状況に関する問合せには一切応じられません。

17. 入学金および授業料一覧

- (1) 入学金・授業料・教育充実費 (2026年度) (単位: 円)

	グローバル MBA プログラム		
	入学時(2026年秋)	1年次(2027年春)	2年次(2027年秋)
入 学 金 ※	270,000	—	—
授 業 料	772,000	771,000	771,000
教育充実費 ※	180,000	180,000	180,000
合 計	1,222,000	951,000	951,000

※自校生（本学の学部卒業者（通信教育課程を含む）または大学院修了者）は、入学金・教育充実費が半額となります。

- (2) 入学手続時納入金額

各回の入学手続期間内に、必要書類の提出および以下の入学手続金の納入が必要です。

入学手続金：1,222,000円（手数料は合格者負担）

- (3) 入学手続後の学費等の返還

本学への入学手続を完了（入学手続金も全額納入）した後に、入学の辞退を希望し、**2026年9月15日（火）（日本時間）**までに大学が定める手続により届け出をした方には、**入学金を除く学費その他の納入金**を返還します。

18. 在留資格認定証明書大学代理申請について

出願の時点で日本に滞在している方のうち、在留資格の有効期限が本学の入学日（2026年9月16日）以前に切れる方、または入学手続時に日本に不在の方は、「在留資格認定証明書」が必要となります。該当する方には、入学手続時に「在留資格認定証明書 大学代理申請願」をご提出いただきます。詳細は、入学手続の際に別途ご案内いたします。

19. お問い合わせ先

<所在地>

市ヶ谷キャンパス新一口坂校舎

[所在地] 〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-3-9

E-Mail: innovation@hosei.ac.jp

<アクセス>

・JRをご利用の場合

[総武線] 市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩約 10 分

・地下鉄をご利用の場合

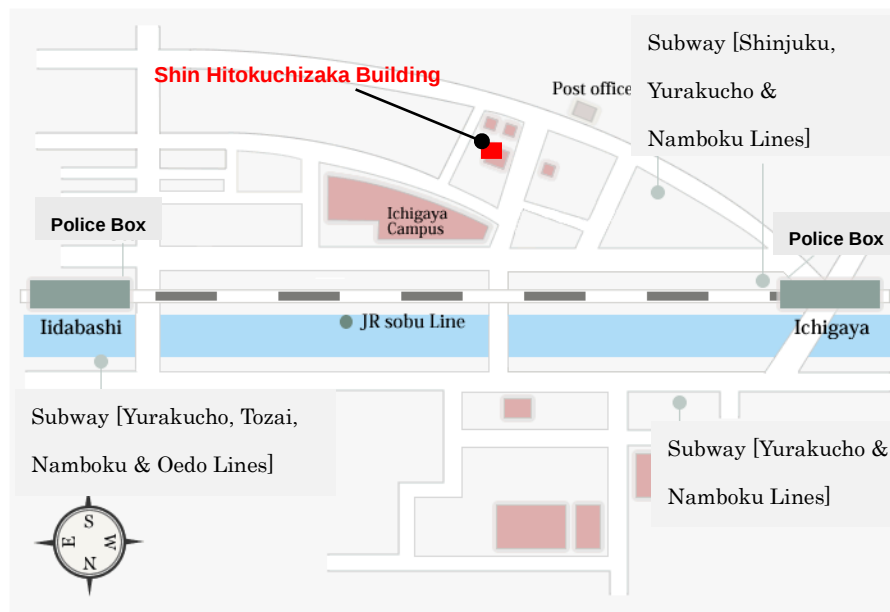
[都営新宿線] 市ヶ谷駅下車徒歩 10 分

[都営大江戸線] 飯田橋駅下車徒歩 15 分

[東京メトロ有楽町線] 市ヶ谷駅下車徒歩 10 分または飯田橋駅下車徒歩 12 分

[東京メトロ東西線] 飯田橋駅下車徒歩 13 分

[東京メトロ南北線] 市ヶ谷駅下車徒歩 10 分または飯田橋駅下車徒歩 12 分



copyright (C) HOSEI University. All rights reserved.

<ウェブサイト>

<https://www.im.i.hosei.ac.jp/gmba>